

## ブルーインパルスが民間空港から離発着する場合、給油はどうするの？



2025年の大阪・関西万博での展示飛行に際しては、関係者の皆様のご協力・ご理解のもと、関西国際空港から離発着しました。

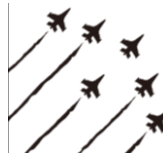


ブルーインパルスは、一般的な民間用燃料（JetA-1）とは異なる燃料（JetA-1+）を使用しており、

**関西国際空港に、自衛隊の燃料給油車を展開し、「補給」職域の隊員が給油していました。**

### ブルーインパルスの飛行と給油

✂ ブルーインパルスの展示飛行に際し、航空自衛隊の各基地に展開する際の燃料の給油は、その基地の燃料給油車でいきます。



✂ ブルーインパルスのスモークは、オイルがジェットエンジンの排気熱で気化・大気中で冷え固まったもので、スモーク用オイルの給油も必要となります。

※スモーク用オイルについては、松島基地ではタンクローリーで補給員が給油しますが、展開先によってはドラム缶（補給員が管理）から整備員（ドルフィンキーパー）が給油する場合があります。



ブルーインパルスを支える「補給」職域



### 航空自衛隊の「補給」職域

✂ 航空自衛隊で使用する物品の需給統制、在庫管理、取得、保管、配分、処分などを行います。

✂ 例えば、航空団隷下の補給隊では、航空機の部品から鉛筆まで様々な物品を管理すると共に、燃料給油車による航空機への給油も行います。



**自衛隊には幅広い職種職域**があるんですよ！